



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月10日

上場会社名 日建工学株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9767 URL https://www.nikken-kogaku.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 皆川 曜児
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 長濱 龍夫 TEL 03-3344-6811
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	7,414	36.0	941	—	986	—	781	—
2020年3月期第3四半期	5,451	△8.8	16	—	38	—	19	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 804百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 22百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	428.37	—
2020年3月期第3四半期	10.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	7,412	2,943	39.7
2020年3月期	6,648	2,139	32.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 2,943百万円 2020年3月期 2,139百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—		
2021年3月期 (予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,500	17.5	1,080	—	1,090	970.8	820	936.1	449.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	1,862,254株	2020年3月期	1,862,254株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	38,463株	2020年3月期	38,242株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	1,823,942株	2020年3月期3Q	1,824,156株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想の前提条件等に関する事項につきましては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により急速に悪化した景気から、経済活動の回復により、徐々に企業業績の底入れの兆しが現れてまいりましたが、再び新規感染者数が増加し、感染再拡大のリスクを抱え、依然として不透明な状況が続く状況で推移いたしました。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移しておりますが、依然として建設業界における労務単価、建設資材価格等の動向にも注視が必要な経営環境にあります。

当社グループにおきましては、新たな受注の獲得と利益向上へ取り組み、合理化・効率化施策を継続実施することにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は、7,414百万円(前年同四半期比36.0%増)となり、営業利益は941百万円(前年同四半期は16百万円の営業利益)を計上し、経常利益は986百万円(前年同四半期は38百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純利益は781百万円(前年同四半期は19百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)と増収増益となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症による業績への影響は軽微であります。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①型枠貸与事業

河川砂防災害に対応して当第3四半期に執行される工事が多かったことから消波根固ブロックの型枠貸与が増加し、加えて港湾・漁港での型枠貸与も増加し、売上高は2,160百万円(前年同四半期比49.6%増)となり、営業利益は651百万円(前年同四半期比723.9%増)となりました。

②資材・製品販売事業

災害に対応した河川用護岸ブロックおよび土木シート製品の出荷が進捗し、売上高は5,254百万円(前年同四半期比31.1%増)となり、営業利益は290百万円(前年同四半期は62百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

①資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産は7,412百万円となり、前連結会計年度末比763百万円の増加となりました。

その主な要因は、現金及び預金の増加583百万円、受取手形及び売掛金の増加232百万円、電子記録債権の増加213百万円、商品及び製品の減少474百万円等によるものであります。

②負債

当第3四半期連結会計期間末における負債は4,468百万円となり、前連結会計年度末比40百万円の減少となりました。

その主な要因は、短期借入金の減少350百万円、長期借入金の減少189百万円、未払法人税等の増加193百万円、リース債務の増加153百万円等によるものであります。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は2,943百万円となり、前連結会計年度末比803百万円の増加となりました。

その主な要因は、利益剰余金の増加781百万円及びその他有価証券評価差額金の増加22百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、本日(2021年2月10日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,328,820	1,912,370
受取手形及び売掛金	2,816,729	3,048,949
電子記録債権	179,047	392,515
商品及び製品	987,712	512,877
原材料及び貯蔵品	27,412	14,475
その他	133,448	219,639
貸倒引当金	△8,723	△8,810
流動資産合計	5,464,448	6,092,017
固定資産		
有形固定資産		
リース資産(純額)	107,776	250,356
その他(純額)	281,572	274,881
有形固定資産合計	389,348	525,238
無形固定資産		
	11,995	18,062
投資その他の資産		
投資有価証券	527,753	557,191
その他	442,122	367,843
貸倒引当金	△187,477	△148,348
投資その他の資産合計	782,398	776,686
固定資産合計	1,183,742	1,319,987
資産合計	6,648,190	7,412,004
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,338,890	2,290,059
短期借入金	450,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	243,994	207,602
未払金	147,990	185,832
リース債務	58,558	95,956
未払法人税等	14,620	208,127
その他	297,249	456,951
流動負債合計	3,551,303	3,544,530
固定負債		
長期借入金	663,483	510,853
リース債務	53,788	169,835
繰延税金負債	62,243	68,712
退職給付に係る負債	139,778	137,229
その他	38,543	37,811
固定負債合計	957,836	924,441
負債合計	4,509,139	4,468,971

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,004,427	1,004,427
資本剰余金	541,691	541,691
利益剰余金	598,662	1,379,986
自己株式	△65,256	△65,568
株主資本合計	2,079,524	2,860,537
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,526	82,495
その他の包括利益累計額合計	59,526	82,495
非支配株主持分	—	—
純資産合計	2,139,050	2,943,032
負債純資産合計	6,648,190	7,412,004

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	5,451,457	7,414,893
売上原価	4,319,230	5,431,922
売上総利益	1,132,227	1,982,971
販売費及び一般管理費	1,115,357	1,041,305
営業利益	16,869	941,665
営業外収益		
受取利息	85	137
受取配当金	25,461	19,114
たな卸資産処分益	2,360	4,067
貸倒引当金戻入額	787	8,488
保険解約返戻金	595	20,232
その他	2,980	2,468
営業外収益合計	32,269	54,509
営業外費用		
支払利息	8,129	7,079
支払手数料	500	—
手形売却損	1,066	1,026
為替差損	263	1,250
その他	492	677
営業外費用合計	10,452	10,034
経常利益	38,687	986,139
特別利益		
固定資産売却益	968	4,828
特別利益合計	968	4,828
特別損失		
固定資産売却損	2,476	—
特別損失合計	2,476	—
税金等調整前四半期純利益	37,179	990,967
法人税等	20,798	209,643
四半期純利益	16,381	781,324
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,480	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	19,862	781,324

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	16,381	781,324
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,306	22,969
その他の包括利益合計	6,306	22,969
四半期包括利益	22,687	804,294
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,168	804,294
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,480	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	資材・製品販売事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,443,951	4,007,505	5,451,457
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,443,951	4,007,505	5,451,457
セグメント利益又は損失（△）	79,039	△62,169	16,869

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	16,869
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	16,869

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	資材・製品販売事業	
売上高			
外部顧客への売上高	2,160,217	5,254,676	7,414,893
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,160,217	5,254,676	7,414,893
セグメント利益	651,169	290,495	941,665

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	941,665
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	941,665

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。